

2018年度 事業報告書

2018年1月1 から 2018年12月31 まで

特定非営利活動法人こどもたちのこどもたちのこどもたちのために

1 事業の成果

当NPO法人では『次世代型健康管理手法研究』のグリーンコード事業を通して、病気に罹患するリスク削減に取り組んできました。医療機関の役割にリスク削減を加え、健康管理手法の開発に取り組み、個別化予防の開発を行うことで、将来世代が豊かに生き抜くことのできる社会システム整備を検討してきました。

2018年度は、グリーンコード事業では、経費節減のため外注体制を見直し、オペレーションの簡素化、大幅なコストダウンと価格改定による普及促進に取り組みました。また、グリーンコード研究会を通しての新規顧客開拓、検査チップのアップグレード（GSA→ASA）、遺伝子解析のバージョンアップ（v3→v4）、リスク削減・フォローアップのためのiPhoneアプリ運用、人間ドック学会出展（新潟）に取り組みました。

2019年度は、3月の中小機構での開催を期に小学生のための経済教室を再開します。今後同機構での継続実施、地方自治体からの開催要望などに応じていく考えで、講師養成の再開も行う考えです。

グリーンコード事業は、ホールゲノムの解析と医療機関による個別化予防のシステム構築に注力いたします。その実施のため、レアバリエーション・サーベイランス研究会の運営、レアディジーズデーへの参加を行い、希少疾患のリスクマネジメントについての深層理解に努めます。

また、引き続き以下の案件を運営し、健康管理手法の開発を行っていきます。

- ① グリーンコード研究会の継続（年8回程度）と、医療機関への啓蒙活動
- ② ミトコンドリア全ゲノム解析研究のサポート（継続案件）
- ③ 薬剤応答サービスの開発とリリース（グリーンコードにビルトイン）
- ④ アプリのバージョンアップによる研究支援とコンテンツの充実
- ⑤ 人間ドック学会への連続出展（岡山）とドクター向け資料の拡充
- ⑥ 遺伝子検査バージョンアップ頻度の向上（半年に1回）と解析品質管理のプログラムの補強
- ⑦ オペレーションの簡素化、さらなるコストダウンと価格改定による普及促進
- ⑧ AdGrantsを活用した効果的な普及方法の確立
- ⑨ バーレーン・ゲノム案件の入札検討
- ⑩ NTTドコモとのお薬手帳ゲノム情報搭載開発

その他、人的リソースの不足をパートナーや外部機関との連携、あるいはパートタイム採用で補い、成長加速に向けた体制を整えて各事業を進展させて参ります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
次世代型健康管理手法研究に関する事業	個別化予防についての研究開発、および医療機関、研究機関への健康管理手法の提供	1～12月	研究機関、医療機関、他	延べ約300名	医療機関、研究機関、不特定多数	14,517
地方自治体への提案活動に関する事業	長野県泰阜村への移住・定住に向けた提案活動	1～12月	泰阜村役場、他	延べ約2名	泰阜村、過疎山村、不特定多数	0
教育普及活動に関する事業	「小学生のための経済教室」プログラム開発、実施	1～12月	株式会社シンプレクス、他	延べ約2名	小学生、その父兄、不特定多数	0

(2) その他の事業

本年度は実施していません。

2019年度 事業報告書

2019年1月1日 から 2019年12月31日まで

特定非営利活動法人こどもたちのこどもたちのこどもたちのために

1 事業の成果

当NPO法人では『次世代型健康管理手法研究』のグリーンコード事業を通して、病気に罹患するリスク削減に取り組んできました。医療機関の役割にリスク削減を加え、健康管理手法の開発に取り組み、個別化予防の開発を行うことで、将来世代が豊かに生き抜くことのできる社会システム整備を検討してきました。

<教育普及活動に関する事業>

2019年度は、3月の中小機構での開催を期に小学生のための経済教室を再開しました。今後同機構での継続実施、地方自治体からの開催要望などに応じ、講師養成も再開も行う考えです。

<次世代型健康管理手法研究に関する事業>

2019年度グリーンコード事業は、ホールゲノムの解析と医療機関による個別化予防のシステム構築に注力いたしました。その実施のため、レアバリエーション・サーベイランス研究会の運営、レアディジーズデーへの参加を行い、希少疾患のリスクマネジメントについての深層理解に努めます。

2020年度は引き続き以下の案件を運営し、健康管理手法の開発を行ってまいります。

- ① グリーンコード研究会の継続（年8回程度）と、医療機関への啓蒙活動
- ② 全ゲノム解析研究、ネオアンチゲン解析研究の受託業務（継続案件）
- ③ グリーンコードのバージョンアップ（年に1回）と解析品質管理のプログラムの補強
- ④ アプリのバージョンアップによる研究支援とコンテンツの充実
- ⑤ 人間ドック学会（横浜）への連続出展・ランチョン協賛とドクター向け資料の拡充
- ⑥ オペレーションの簡素化、さらなるコストダウンと価格改定による普及促進
- ⑦ AdGrantsを活用した効果的な普及方法の確立
- ⑧ 大学病院向け全ゲノム解析受託の推進
- ⑨ 企業健保向けコモンバリエーション受託解析の推進

その他、人的リソースの不足をパートナーや外部機関との連携、あるいはパートタイム採用で補い、成長加速に向けた体制を整えて各事業を進展させて参ります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
次世代型健康管理手法研究に関する事業	個別化予防についての研究開発、および医療機関、研究機関への健康管理手法の提供	1～12月	研究機関、医療機関、他	延べ約351名	医療機関、研究機関、不特定多数	14,968
地方自治体への提案活動に関する事業	長野県泰阜村への移住・定住に向けた提案活動	1～12月	泰阜村役場、他	延べ約3名	泰阜村、過疎山村、不特定多数	29
教育普及活動に関する事業	「小学生のための経済教室」プログラム開発、実施	1～12月	株式会社シンプレクス、他	延べ約25名	小学生、その父兄、不特定多数	453

(2) その他の事業

本年度は実施していません。

2020年度 事業報告書

2020年1月1日 から 2020年12月31日まで

特定非営利活動法人こどもたちのこどもたちのこどもたちのために

1 事業の成果

当NPO法人では『次世代型健康管理手法研究』のグリーンコード事業を通して、病気に罹患するリスク削減に取り組んできました。医療機関の役割にリスク削減を加え、健康管理手法の開発に取り組み、個別化予防の開発を行うことで、将来世代が豊かに生き抜くことのできる社会システム整備を検討してきました。

<教育普及活動に関する事業>

2020年度は地方自治体からの開催要望などに応じ、講師養成も再開も行う考えでしたが、コロナ禍による緊急事態宣言等の影響もあり、実施できませんでした。また、2019年度に実施した中小機構での開催を期に小学生のための経済教室の継続実施も実現できず、来期に課題を残しました。

<次世代型健康管理手法研究に関する事業>

2020年度グリーンコード事業は、企業健保組合での導入に注力いたしました。コロナ禍による影響で開始が3ヶ月遅れたものの、受入医療機関、企業等への説明を行い、個別化予防の普及を行ってきました。予防医学のプラットフォームを構築するため、大学研究機関との共同研究契約を取り交わし、データベースの更新に着手いたしました。また、ホールゲノムの解析と医療機関による個別化予防の実施に向けて導入大学の倫理委員会対応などを行い、プロジェクトの運営サポートを行いました。

2021年度は引き続き以下の案件を運営し、健康管理手法の開発を行っていきます。

- ① グリーンコード研究会の再開と、医療機関への啓蒙活動
- ② 全ゲノム解析研究、ネオアンチゲン解析研究の受託業務（継続案件）
- ③ グリーンコードのバージョンアップ（年に1回）と解析品質管理のプログラムの補強
- ④ アプリのバージョンアップによる研究支援とコンテンツの充実
- ⑤ 人間ドック学会への連続出展・ランチョン協賛とドクター向け資料の拡充（継続案件）
- ⑥ オペレーションの簡素化、さらなるコストダウンと価格改定による普及促進
- ⑦ AdGrantsを活用した効果的な普及方法の確立
- ⑧ 大学病院向け全ゲノム解析受託の推進
- ⑨ 企業健保向けコモンバリエント受託解析の推進（継続案件）
- ⑩ 個人情報保護などガバナンスの強化

その他、人的リソースの不足をパートナーや外部機関との連携、あるいはパートタイム採用で補い、成長加速に向けた体制を整えて各事業を進展させて参ります。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
次世代型健康管理手法研究に関する事業	個別化予防についての研究開発、および医療機関、研究機関への健康管理手法の提供	1～12月	研究機関、医療機関、他	延べ約349名	医療機関、研究機関、不特定多数	17,961
地方自治体への提案活動に関する事業	長野県泰阜村への移住・定住に向けた提案活動	1～12月	泰阜村役場、他	延べ約0名	泰阜村、過疎山村、不特定多数	0
教育普及活動に関する事業	「小学生のための経済教室」プログラム開発、実施	1～12月	株式会社シンプレクス、他	延べ約3名	小学生、その父兄、不特定多数	1

(2) その他の事業

本年度は実施していません。